

世田谷区立砧中学校 2022 年度卒業生作品の展示

標記、卒業生作品の展示をお借りして、9/3 エコルマホール・ホワイエおよび9/4～11 西河原公民館ギャラリーで展示することが決まりました。

砧中学校のホームページから抜粋しました。

「今年度の修学旅行は広島・京都でした。上段は修学旅行前に学年全員の作文を元に作った「平和の誓い」です。平和記念公園の供養塔の前で読み上げました。中段は卒業を前に、広島で被爆者の方々から託された思いを在校生たちに伝えたいと書き上げた文章です。下段は、卒業生たちが世界の平和を願って、みんなで一人一体切り抜いた人型を虹のようにつないだ作品です。その下は「虹」に込めた思いを描いた詩です。」

その詩は次の通りです。この詩に大熊啓実行委員長が曲を付け、「虹をつなぐ」と題して今年の平和フェスタ合唱団が歌います。

今 私たちは平和な暮らしをしている みんな気にしていないかもしれないけれど	次の世代へ伝えていくと 私たちは誓った
でも海の向こうでは戦争が続いている みんな見ているだけかもしれないけれど	だから君たちにも知ってほしい 戦争のこと 平和のこと 私たちと同じ 未来を担う君たちに
君たちが大人になったら？ このままの世界でいいの？	私たちが平和をつくろう 一人だって集まればきっと 大きな力になるから
戦争が奪った大きなものを 文字で 数で 写真で そして声で 伝えてもらった	みんなで虹をつないでいこう 明日が今日よりもっと 平和な世界になるように

一九四五年八月六日、広島に原爆が投下されてから七十五年以上たつた現在でも、海の向こうでは戦争という許されないものによって罪のない人々の命が次々と奪われています。

果たして戦争は「悲惨」という一言で表せるものでしょうか一人ひとりの努力や友人や家族との何気ない日々抱えていた目標や夢将来が一瞬にして目の前から消えていくのです。

私たちはその辛さを経験していません。しかしそのようなことが起こったという事実、そして今も起こっているという事実から目を背け、他人事だと思ふことは絶対にあてはけません。唯一の被爆国として戦争や原爆について学ぶ責務があるのです。

私たちは学校での平和学習を通して戦争によってもたらされる被害や核兵器の恐ろしさについて考えました。その中で今ある私たちの平和な日常は戦争の中でも生き延びようとおぎらめな方々のおかげで成り立っていることも価値があるものだと気づくことができました。私たちは今の平和な日常を作ってくれた人々に感謝し、今という時を生きていることに感謝したいと思います。

平和というものは誰か一人でも願うのをやめず、みんなで一緒に壊れてしまふ儚く尊いものなのです。

だから全世界において戦争や核兵器がまだ残っているこの時代に、私たちは次の時代を担うものとして戦争の恐ろしさを命の尊さを忘れず、後世に伝え、戦争や核兵器のない平和な世の中にしていくなことを、ここで新たにします。どうか見守ってください。

二〇二三年五月二日

世田谷区立砦中学校 三年生一同

私たちは被爆地である広島での平和学習を通して、改めて戦争・核兵器の残酷さ、平和の尊さ、そしてそれらを伝えていくことの大切さを学びました。

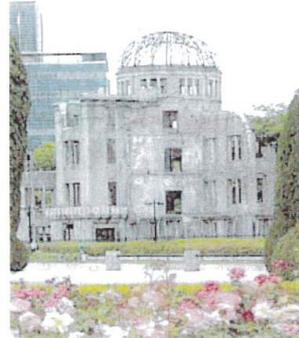
平和記念公園では、ガイドの方々の説明を聞きながら原爆の爪痕を自分たちの目で確認しました。原爆が落ちてくる直前までいつも通りの日常を過ごそうとしていた犠牲者の方々を思うと心が痛み、今ある私たちの日常へのありがたみやその重みを感じました。

私たちは幸運にも、原爆を体験された梶本淑子さんのお話を聞くことができました。梶本さんのお話は想像していたよりも遙かに恐ろしく悲惨で、当時の状況がありありと伝わってきました。

現在、原爆を体験した方々は減り、完全にいなくなってしまう日が近づいてきています。しかし、そこで伝えることを止めてはなりません。広島・長崎での出采事をただの歴史としてはならないのです。だから、これからの未来を担っていく私たちが伝えていくことが重要です。

私たちは戦争・核兵器のない平和な未来のために、広島で学んだことを伝えていきます。また、これは私たち三学年だけでなく、一年生・二年生も行おうべきことです。そのために、まずは広島また長崎へ行き、自分の目で、耳で、ヒロシマ・ナガサキを感じ、平和について考えつけてください。

二〇二三年三月二〇日
三年生一同



今私たちは平和を暮らしをしているみんなを気にしていないかもしれないけれど

でも海の向こうでは戦争が続いているみんなを見ているだけかもしれないけれど

君たちが大人になつたら？
このままの世界でいいの？

戦争が奪った大きなものを
文字で 数で 写真で そして声で
伝えてもらいた

次の世代へ伝えていくと 私たちは誓った

だから君たちにも知ってほしい
戦争のこと 平和のこと

私たちと同じ 未来を担う君たちに

私たちが平和をつくらう
一人だつて集まればきつと 大きな力になるから

みんなを虹をつないでいこう
明日が今日よりもっと 平和な世界になるように